

～ 中津のふくし応援誌 ～

社協だよりなかつ

発行：中津市社会福祉協議会

2020
Oct 10

一日も早い復旧を願って・・・
被災地支援バス「ボラバスなかつ」



特集

令和元年度事業報告

地域福祉情報

つながりを切らさない取り組み 「つながリング」

お知らせ

一般公募助成 申請受付開始します

2020年10月 第78号
(令和2年)

参加者の“想い”を乗せて走った9日間

今年発生した「令和2年7月豪雨」により、大分県内でも複数の市町が被害を受けました。隣接する日田市も被災する中で、中津市社協では日田市内の被災地支援の一つの形として、7月17日から31日まで継続してボランティアを募り復旧活動に参加するため、ボランティアバス『ボラバスなかつ』の運行を実施しました。

当初は日曜日を除く計13日間の運行を予定していましたが、大雨警報による中止や現地の災害ボランティアセンターの休止日等もあり、9日間の活動となりました。コロナ禍における感染拡大防止のため、一般参加者の乗車定員を15名までとして運行しましたが、そんな中でも多くの方々にご参加いただき、延べ124名が被災地で一生懸命復旧活動に汗を流しました。



参加者のメッセージ紹介

7月27日、28日と2日間今回のボランティア活動に参加させていただきました。社協のスタッフの皆様には2日間大変お世話になりました。お礼を申し上げます。私共の地域も海拔1.5mという土地に約3,000世帯が生活しております。水害の怖さは、大雨のたびに感じております。したがって今回の水害はとても他人事とは思われず参加をさせていただきました。（後略）

活動による直接支援と センター運営の側面的支援

ボラバスなかつを実施した背景には、被災地の災害ボランティアセンターの負担軽減と、まとまった人数での継続的支援という目的もありました。

センターではボランティアの方が活動に行くまでに、受付やオリエンテーションなど様々な手順を踏みます。当日の活動希望者が多いと活動に行くまでに時間がかかり、運営側の負担も増えます。そこでボラバスでは、こちらで可能な事務的手続きをできるだけ担い、現地ではマッチングのみという形を取り、現地での手続きを極力無くすることで負担軽減を図りました。

また、活動が長期化すると徐々にボランティアの数は減っていく、特に平日は少なくなる傾向にあります。今年はコロナの影響もあり、募集範囲を県内在住の方に限るなど制限もありました。そんな中で、毎日まとまった人数が参加できる仕組みを作ること、継続的・計画的な支援の実現を目指しました。

ボランティア活動から生まれる さまざまな“つながり”

今回、ボラバスなかつの活動を通じて、様々な「つながりのカタチ」を感じることができました。ある日では、高校生から70代の方まで幅



「ボラバスなかつ」に
たくさんの方々が
お申し込みくださいました。
本当にありがとうございました。

広い年齢層の方が参加されたのですが、お互いに声を掛け合いながら一緒に活動をやり遂げていくことで一体感が生まれ、世代を超えたつながりができました。また、参加者の中には「以前中津市が被災した際に、多くのボランティアの方々に助けられた。恩返しの意味も込めてボランティア活動に参加した」という方もいて、過去の経験が今の支援活動へとつながっていました。

ボランティア活動は、それぞれの「想い」から生まれる主体的な活動です。「被災された方を支援したい」という一人ひとりの想いを乗せて、様々なつながりを紡ぎながら走った9日間でした。

共同募金運動がはじまりました

令和二年十月
大分県共同募金会
中津市共同募金委員会
会長 松下 太

共同募金運動（赤い羽根共同募金・歳末助けあい募金）につきまして、毎年多くの市民の皆さまにご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに10月1日から全国一斉に募金運動が始まりました。この運動は、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

新型コロナウイルスで大変な時期ではございますが、今年も市民皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

[今年度の目標額]

赤い羽根共同募金 10,795,300円
歳末たすけあい募金 6,755,700円
合 計 17,551,000円



[昨年度の募金実績]

赤い羽根共同募金 8,578,532円 (翌年度に全国・県・市へ還元)
歳末たすけあい募金 5,939,723円 (その年度に市へ還元)
合 計 14,518,255円

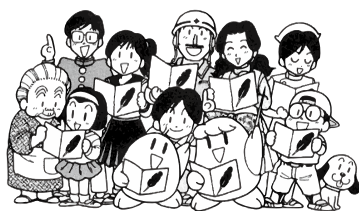
「あなたの募金は、あなたの町へ」
「共同募金運動は地域の福祉活動をささえています」



令和元年度 募金財源で実施した事業活動

赤い羽根共同募金 4,871,000円

- ①地域寄り合いの場支援事業(86件)
…1,178,000円
- ②福祉活動支援事業
(一般公募4件、ボランティア団体54件、ボランティア推進校11校)
…2,581,000円
- ③住民型有償サービス支援事業(9件)
…1,030,000円
- ④その他事務費 …82,000円



歳末たすけあい募金 6,267,813円

- ①福祉機器等貸出事業 ……484,176円
- ②寝たきり高齢者見舞品贈呈事業
…530,240円
- ③福祉教育推進事業「わいわい福祉ひろば」
…1,218,354円
- ④災害時要援護者避難支援事業
…1,033,670円
- ⑤みんなのふくしまつり開催事業
…1,278,674円
- ⑥非常食・地域福祉推進(食料備蓄)
…494,794円
- ⑦金婚記念品(写真)贈呈事業
…136,160円
- ⑧地域福祉活動支援事業(8件)
…340,660円
- ⑨ボランティア活動環境整備 …269,932円
- ⑩広報啓発事業(前年繰越分) …481,153円

令和元年度 事業報告

住民主体の地域ネットワークの推進

生活支援体制整備事業 (生活支援コーディネーター)



(1) 生活支援コーディネーター設置

第1層コーディネーター（市全体）	1名
第2層コーディネーター（地区毎）	4名
（南部、今津、三光、山国）	

(2) 生活支援コーディネーター業務

①地域ニーズ把握	460回
②地域への働きかけ	68回
③資源開発	

・住民型有償サービス立ち上げ支援

支援地区：小楠

・各種講座開催、協力	27回
・コーディネーター学習会	11回

④協議体による会議開催

第1層、第2層開催回数	15回
-------------	-----

⑤多機能地域生活拠点づくり「よりあ」

開催数 37回（沖代、耶馬溪、山国）

高齢者の生活支援・介護予防を目的に、地域での活動の場づくりや必要な活動の開発を関係者・関係機関との調整を行いながら推進



寄り合いの場(サロン)の支援

市内のサロン数 97ヶ所

サロン立上げの相談受付、サロンへの参加、運営の相談の他、活動を広げるための支援



地域福祉ネットワーク協議会の支援

市内のネットワーク協議会数 10ヶ所

地域福祉を推進する活動団体等で構成される地区ごとの「協議会」の立上げや運営支援



福祉活動支援の助成

助成団体数	389件
助成額	12,900,218円

市内のボランティア、地域福祉団体の活動支援



人財育成講座の開催

講座数	9講座
開催数	18回
参加者数	744名

地域で福祉活動を行う人財（リーダー、支援者等）を育成する各種講座の開催

ボランティア・市民活動の推進



障がい児(者)余暇活動支援事業（てくてく）

開催回数	12回
延参加者数	192名
夏休み期間	
開催回数	10回
延参加者数	268名

障がい児（者）が余暇を充実して過ごせる場を提供し、心身の充実を目指し実施



春・夏のボランティア体験

受入施設数 夏 37 / 春 中止

体験者数 夏 267名 / 春 中止

高校生を中心にいろんな世代の人がボランティアを体験できる機会として実施



福祉教育推進 わいわい福祉ひろば

実施小学校	19校
実施回数	54回
参加者	2,437名

障がい者・高齢者及び支援者が「タレント」となっており小学校で行う体験型の福祉授業



ボランティア活動推進

登録者数	
個人	799名
団体	159団体
	4,407名

ボランティア 希望・募集・相談数 182件

ボランティア・市民活動センターを中心としたボランティア活動の支援等

在宅福祉サービスの推進



訪問入浴介護事業 (1事業所)

- ・介護保険
訪問入浴介護
延利用回数 428回
利用者数 18名
- ・障がい者
実績なし

訪問入浴車により自宅に訪問し、スタッフが簡易浴槽を使用して入浴をサポート



居宅介護支援事業 (3事業所)

- ・ケアプラン作成件数
年 4,178件

介護支援専門(ケアマネジャー)による介護支援計画書の作成や、ご利用者様のケアプランの作成、連絡調整、相談業務、状況確認など



デイサービス事業

- ・介護保険通所介護
(4事業所)
延利用回数 25,050回
利用者数 362名
- ・通所型サービスA
(生きがい元気アップ
クラブ・3事業所)
延利用回数 3,682回
利用者数 96名



ホームヘルプ事業

- ・介護保険訪問介護
延利用回数 9,485回
- ・訪問型サービスA
延利用回数 378回
- ・障がい者支援
①居宅介護
延利用回数 811回
②同行援護サービス
延利用回数 254回
③移動支援サービス
延利用回数 69回



介護保険 要介護認定調査事業

調査件数 3,002件

介護保険制度による要介護認定の申請に基づいて調査員が対象者を訪問し、要介護度を審査するための調査書を作成



生活支援ハウス・ホーム (3事業所)

- ①本耶馬溪生活支援ハウス
(定員 15名)
3月末居住者数 11名
- ②耶馬溪生活支援ホーム
(定員 10名)
3月末居住者数 10名
- ③山国生活支援ハウス
(定員 20名)
3月末居住者数 13名



養護老人ホーム 中津市豊寿園

- (定員 60名)
- 新規入所者 9名
- 退所者 7名
- 3月末入所者数 56名

経済的、環境的理由で自宅で生活することが困難な65才以上の自立した高齢者が対象の措置施設



特別養護老人ホーム やすらぎ荘

- ①介護老人福祉施設
(定員 80名)
本入荘
延利用者数 27,041名
- ②短期入所生活介護
(定員 20名)
ショート
延入所者数 5,157名



有償サービス事業 (社協運営型)

利用会員数 4名
延利用回数 71回
延利用時間 67時間



福祉用具貸出事業

貸出件数
電動ベッド 191件
車いす 120件

在宅生活の要支援者や障がい者等に無料で福祉用具を貸出し、本人や介護者の負担を軽減



安心生活支援事業 (買い物支援・山国地区)

実利用者数 17名
配達回数 329回

山国地区での高齢者の買い物支援として配達訪問による安否

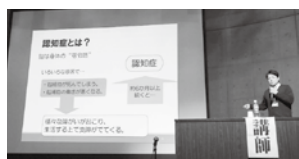


福祉の里づくり サポーター事業

サポーター登録 562名
受入機関登録数 119ヶ所
活動延べ回数 7,197回

65才以上の高齢者が施設等でサポート活動を行う健康増進や社会貢献活動による生きがいづくり

在宅福祉サービスの推進



認知症地域支援推進事業

- ①声かけ模擬訓練実施
本耶馬溪地区
- ②オレンジカフェ開催
4か所 14回 298名
- ③家族介護者の集い
3回 54名
- ④普及活動、講座等
21回 1,473名
- ⑤認知症学習会
3回 57名



ファミリー・サポート・センター

おねがい会員数 117名
まかせて会員数 89名
活動件数 108件
活動時間 130.5時間

子育て家庭で子どもの預かり等を希望する世帯と協力者との相談、双方の連絡調整やコーディネートを行う

放課後児童クラブ
(5クラブ)

登録児童数 108名
延利用数 14,969名

就労等により日中保護者のいない小学生に対し放課後の健全な遊びや安全確保を行う



三光児童館

開館日数 239日
利用者数 12,773名

子どもに健全な遊びを提供して健康増進や心を豊かにすることを目的に設置。対象(0才から18才の児童)

福祉サービス利用
援助事業

(あんしんサポートセンター)

- ①契約総数 98件
- ②対応件数 5,256件

判断能力が不十分な高齢者や障がい者の方々が安心して日常生活を送るための生活相談やサービス利用の援助、貴重品の管理等を行う

総合相談支援事業

(1) 生活困窮者自立支援事業

- ①暮らし総合相談支援
実相談者数 331名
相談件数 632件
- ②家計相談支援
支援者数 14名
- ③一時生活支援(緊急)
実施回数 48回
- ④食糧支援
支援延回数 118回
- ⑤生活備品貸出
貸出延回数 23回
- ⑥就労準備支援
対象者数 2名
- ⑦会議・研修会の開催
開催回数 32回

(2) 心のケア事業
(ほっとテラス)

開所回数 5回
相談者 8名

地域包括支援センター事業

(高齢者の総合相談窓口)



(1) 包括的支援事業

- ①総合相談支援業務 相談 3,006件
- ②権利擁護業務 対応 54件
- ③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
回数 218回

(2) 介護予防普及啓発事業

介護予防教室、講演会相談会 回数 11回、192名

(3) 公的福祉サービス利用の実態調査

調査件数 86件

(4) 介護予防支援業務

- ①介護予防サービス作成(要介護1～2の方)
相談 3,840件 計画数 1,352件
- ②介護予防・日常生活総合支援事業
相談 2,882件 計画数 1,521件

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

- ①相談 147件
- ②普及啓発 実施回数 9回、357名

(6) 元気いきいき週一体操教室の立ち上げ支援

- ①支援数 17回
- ②立ち上げ支援 5か所
- ③パンフレット配布

合併周辺地域総合相談事業(障がい者総合相談)

相談件数 173件

成年後見事業

(1) 市民後見推進事業

- ①会議・研修会の開催
推進会議 2回
推進研修会 2回
- ②市民後見人養成講座
補講開催
- ③市民後見人候補者の
フォローアップ研修
講義・実務 7回
- ④市民後見人の会
立ち上げ支援
準備会議 3回

(2) 法人後見事業

- ①新規受任件数 7件
- ②後見業務 20件

法人後見事業

法人(社協)が後見人となって、判断能力のない被後見人の身上監護(生活の相談支援)や財産管理等を行う

生活福祉資金貸付事業

- ①相談延件数 339件
- ②貸付件数 88件
- ③貸付金額 11,403,000円

在宅福祉サービスの推進



障がい者等生活環境整備事業

支援件数 実績なし

住環境により福祉サービスを利用できない等生活に支障がある人に対し支援を行う



障がい者ミニデイサービス支援（鈴の音）

実利用者数 10 名
延利用回数 76 回
延ボランティア数 79 名



福祉バス運行事業（さつき号）

運行回数 101 回

社会福祉を目的とした目的の研修会や交流会等の参加するための福祉バスの運行



寝たきり高齢者世帯見舞品贈呈事業

対象数 114 世帯

金婚式記念品贈呈事業

対象数 63 世帯

福祉意識の高揚・啓発



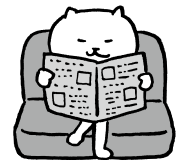
施設管理等運営事業

①中津市教育福祉センター	延利用者数	33,233 名
②三光福祉保健センター	延利用者数	5,997 名
③耶馬溪介護研修センター	延利用者数	457 名
④すばーく耶馬溪多目的広場	延利用者数	830 名
⑤山国社会福祉センター	延利用者数	5,136 名



みんなのふくしまつり

開催日 令和元年 10 月 27 日
場所 中津市教育福祉センター
参加者 900 名



福祉情報の発信

(1) 社協だより 全戸配布 年 3 回
(2) ボランティア情報紙「ぺんぎん」 年 6 回
(3) 地域情報紙 旧下毛地区で発行
(4) 事業所だより 毎月発行

法人組織体制の強化・その他

中津市社協管理施設

- ①中津市教育福祉センター（沖代町）
- ②養護老人ホーム中津市豊寿園（永添）
- ③三光福祉保健センター（三光成恒）
- ④三光児童館（三光成恒）
- ⑤三光生きがい支援センター（三光成恒）
- ⑥山口放課後児童クラブ（三光成恒）
- ⑦真坂放課後児童クラブ（三光臼木）
- ⑧林放課後児童クラブ（三光上秣）
- ⑨本耶馬溪総合福祉センター（本耶馬溪町折元）
- ⑩樋田放課後児童クラブ（本耶馬溪町樋田）
- ⑪すばーく耶馬溪多目的広場（耶馬溪町平田）
- ⑫城井放課後児童クラブ（耶馬溪町平田）
- ⑬特別養護老人ホームやすらぎ荘（耶馬溪町樋山路）
- ⑭耶馬溪デイサービスセンター（樋山路）
- ⑮耶馬溪介護研修センター（樋山路）
- ⑯山国社会福祉センター（山国町守実）
- ⑰山国高齢者生活福祉センター（守実）

職員配置体制
(368 名 R2.3.31 現在)

雇用形態別	人数
正規職員	127 名
嘱託職員	60 名
再雇用職員	13 名
非常勤職員	168 名
所属別	人数
総務課	20 名
地域福祉課	37 名
福祉サービス課	55 名
在宅福祉課	147 名
豊寿園	38 名
やすらぎ荘	71 名



役員会等の開催

(1) 理事会（17 名） 開会数 5 回
(2) 評議員会（34 名） 開会数 3 回
(3) 監査会 1 回
(4) 資質向上のための内部研修会・部会・会議等 開催数 305 回
(5) 視察の受入れ、協力 団体数 20 団体
受入れ数 262 名

… 貸借対照表 …

令和2年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	410,804,610	514,479,435	△ 103,674,825	流動負債	93,289,757	149,890,442	△ 56,600,685
現金預金	289,832,018	351,306,903	△ 61,474,885	事業未払金	80,887,781	129,838,642	△ 48,950,861
事業未収金	120,725,264	162,745,550	△ 42,020,286	1年以内返済予定リース債務	3,856,248	0	3,856,248
仮払金	247,328	426,982	△ 179,654	預り金	8,121,798	19,513,376	△ 11,391,578
固定資産	602,506,576	556,880,855	45,625,721	前受金	423,930	538,424	△ 114,494
基本財産	5,000,000	5,000,000	0	固定負債	269,654,647	248,077,935	21,576,712
その他の固定資産	597,506,576	551,880,855	45,625,721	リース債務	1,984,392	9,696,888	△ 7,712,496
				退職給付引当金	263,494,255	231,542,319	31,951,936
				互助共励引当金	4,176,000	3,782,400	393,600
				やすらぎ荘退職引当金	0	3,056,328	△ 3,056,328
				負債の部合計	362,944,404	397,968,377	△ 35,023,973
				基本金	5,000,000	5,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	0	3,838,201	△ 3,838,201
				その他の積立金	312,137,061	274,712,703	37,424,358
				次期繰越活動収支差額	333,229,721	389,841,009	△ 56,611,288
				純資産の部合計	650,366,782	673,391,913	△ 23,025,131
資産の部合計	1,013,311,186	1,071,360,290	△ 58,049,104	負債及び純資産の部合計	1,013,311,186	1,071,360,290	△ 58,049,104

… 資金収支計算書 …

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

収 入		支 出	
事 業 活 動 に よ る 収 支			
会費収入	4,895,000	人件費支出	913,390,192
寄附金収入	9,777,183	事業費支出	165,059,436
経常経費補助金収入	95,052,353	事務費支出	124,117,345
受託金収入	407,002,781	助成金支出	13,106,218
事業収入	20,986,362	負担金支出	480,000
負担金収入	740,000	その他の支出	485,490
介護保険事業収入	685,434,565		
老人福祉事業収入	9,537,388		
障害福祉サービス等事業収入	3,644,000		
受取利息配当金収入	191,763		
事業活動収入計 (1)	1,239,213,435	事業活動支出計 (2)	1,216,638,681
事業活動資金収支差額 (3) = (1)-(2)		22,574,754	

施設整備等による収支			
施設整備等寄附金収入	521,000	固定資産取得支出	2,203,600
固定資産売却収入	52,380	ファイナンスリース債務の返済支出	3,856,248
施設整備等収入計(4)	573,380	施設整備等支出計(5)	6,059,848
施設整備等資金収支差額(6) = (4)-(5)		△ 5,486,468	

その他の活動による収支			
長期貸付金回収収入	64,000	積立資産支出	37,781,550
積立資産取崩収入	3,413,520	その他の活動による支出	32,435,320
その他の活動による収入	6,433,172		
その他の活動収入計(7)	9,910,692	その他の活動支出計(8)	70,216,870
その他の活動資金収支差額(9) = (7)-(8)		△ 60,306,178	

予備費(10)		0	
当期資金収支差額合計(11) = (3)+(6)+(9)-(10)		△ 43,217,892	

前期末支払資金残高(12)		364,588,993	
当期末支払資金残高(11)+(12)		321,371,101	

… 事業活動計算書 …

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部			
会費収益	4,895,000	人件費	942,679,400
寄附金収益	9,777,183	事業費	165,059,436
経常経費補助金収益	95,052,353	事務費	124,117,345
受託金収益	407,002,781	助成金費用	13,106,218
事業収益	20,986,362	負担金費用	480,000
負担金収益	740,000	減価償却費	16,838,826
介護保険事業収益	685,434,565	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,838,201
老人福祉事業収益	9,537,388	その他の費用	485,490
障害福祉サービス等事業収益	3,644,000		
その他の収益	333,288		
サービス活動収益計 (1)	1,237,402,920	サービス活動費用計 (2)	1,258,928,514
サービス活動増減差額 (3) = (1)-(2)		△ 21,525,594	

サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部			
受取利息配当金収益	191,763	その他のサービス活動外費用	480
その他のサービス活動外収益	1,618,752		
サービス活動外収益計(4)	1,810,515	サービス活動外費用計(5)	480
サービス活動外増減差額(6) = (4)-(5)		1,810,035	
経常増減差額(7) = (3)+(6)		△ 19,715,559	

特 別 増 減 の 部			
施設整備等寄附金収益	521,000	固定資産売却損・処分損	4
固定資産売却益	7,633	拠点区分間固定資産移管費用	121,230
拠点区分間固定資産移管収益	121,230		
特別収益計(8)	649,863	特別費用計(9)	121,234
特別増減差額(10) = (8)-(9)		528,629	
当期活動増減差額(11) = (7)+(10)		△ 19,186,930	

前期繰越活動増減差額(12)		389,841,009	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11)+(12)		370,654,079	
基本金取崩額(14)			
基金取崩額(15)			
その他の積立金取崩額(16)			
その他の積立金積立額(17)		37,424,358	
次期繰越活動増減差額(18) = (13)+(16)-(17)		333,229,721	

… 財産目録 …

令和2年3月31日現在

(単位：円)

資産の内容		負債の内容	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	289,832,018	事業未払金	80,887,781
事業未収金	120,725,264	1年以内返済予定リース債務	3,856,248
仮払金	247,328	預り金	8,121,798
		前受金	423,930
流動資産合計	410,804,610	流動負債合計	93,289,757
2. 固定資産		2. 固定負債	
基本財産	5,000,000	リース債務	1,984,392
その他の固定資産	597,506,576	退職給付引当金	263,494,255
		互助共励引当金	4,176,000
固定資産合計	602,506,576	固定負債合計	269,654,647
資 産 合 計	1,013,311,186	負 債 合 計	362,944,404
差引純資産		650,366,782	

つながりング



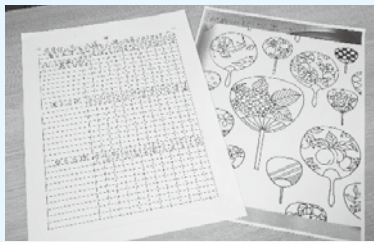
給食ボランティア「ひがしはま」【小楠】
お弁当の代わりに手作りマスクを配布。



沖代寄合所「すずめの家」【沖代】
高齢者の皆さんにハガキを送付。



小祝サロンひだまり【南部】
お手紙や折り紙小物を配布。



湯屋仲良しクラブ【鶴居】
ステイホーム中の目標用紙や塗り絵等を配布。

新型コロナウイルスの影響で、3月から5月にかけてほとんどの地域福祉活動が休止となってしまいました。これまで地域でできた「つながり」がコロナウイルスによって切れてしまうことのないよう、感染予防もしながら、地域の皆さんは、知恵と工夫でさまざまな活動を行ってきました。自粛中から今まで、各地区でたくさんの方々の活動が行われてきましたが、その一部を「つながりング」としてご紹介します。



島お楽しみ会【耶馬溪】
ごきぶり退治用のホウ酸団子を作って配布。

自粛期間中の取り組みのようす



黒川ひばり会【三保】
運動不足解消に「めじろん体操DVD」を配布。



サロンたっとまり【耶馬溪】
手作りのお弁当やマスクを配布。



春田サロン【山国】
見守りネットワークと合同でおこわを配布。



みさとサロン【山国】
宇曾元見守りネットワークと合同で山菜おこわを配布。

**みさとサロン【山国】**

開催前には、参加者全員体温測定と手指消毒を実施。

**すずめの家【沖代】**

パーティションを作成し、座る間隔を広く、換気をしながら開催。

**はちどり庵【本耶馬溪】**

フェイスシールドと手袋を配布して、麻雀を楽しむ。

「どうやってコロナと共存していくのか」「どうすれば感染予防対策ができるのか」を地域のみなさん自身で考え、工夫しながら実施を再開するところも少しずつ増えています。これまでのつながりをこれらのつながりとしても続けようという気持ちは、地域づくりにとって重要なことです。コロナ禍は、まだまだ先が見えない状態にあります。コロナだから仕方がないと活動することをあきらめてしまうのではなく、「どうすれば活動を再開できるのか」と、住民の皆さんが前向きに考える「今だからこそできること」を社協は応援していきます。

再開に向けての工夫

**原口いきいきサロン【三光】**

間隔をあけて同じ方向に座り、窓を開けて換気。講師の先生もピンマイクや透明パーティションを使用。



令和3年度助成金配分事業「一般公募」募集します。



令和2年10月より令和3年度の助成金配分事業の募集を行います。

助成金配分事業「一般公募」とは、地域の中で福祉活動を行う団体・グループが実施する、『地域における福祉の発展につながることを目的とした事業』に対して行うものです。

子どもから高齢者まで、多世代がつながる交流事業をしたい！

住民同士の助け合いをテーマに地域防災の研修事業をしたい！

障がいのある方の社会参加や生きがいづくりにつながる事業をしたい！

→ 対象事業に係る経費の5分の4以内を助成します!! (上限あり)

なお、助成を受けるためには申請が必要となりますので、下記の期間内に申請書を提出して下さい。様式は、中津市社会福祉協議会のホームページでも掲載しています。

※対象となる団体や事業など、詳しくは中津市社協窓口までお問い合わせください。

※助成金配分事業は、共同募金を財源として行われている事業です。

◇応募期間 令和2年10月1日(木)～11月30日(月)

＜お問い合わせ＞ 地域福祉課 地域福祉推進係 ☎23-2095

地域福祉情報

今年の夏も「サマーてくてく2020」を実施しました！

8月の夏休み期間に「サマーてくてく」を実施しました。今年度は新型コロナウイルスの影響で人数を制限しての実施で、参加者数は利用者や家族、ボランティアを含め延べ69名でした。

「サマーてくてく」は通年で月に一度開催している「てくてく」の夏休み企画で、今年で3年目となりました。障がいを持つ子どもたちが充実した余暇を過ごすための活動の場を提供することを目的としており、楽しく体を動かせる軽スポーツやレクなどのプログラムを用意しています。

今回の「サマーてくてく」の内容は①工作②運動会③水辺の生き物観察④忍者ごっここの4つでした。今年はほとんどの学校で夏休みが短かったため、4日間のみの実施となりました。



干潟で生き物探し（水辺の生き物観察）

屋内での活動は主に教育福祉センター内で、水辺の生き物観察は中津干潟で行い、利用者はボランティアや保護者の手を借りてそれぞれのプログラムに目を輝かせて取り組んでいました。生き物観察は引き潮に合わせ、午後の時間となり、暑い中での活動でしたが、参加者は「小さい魚がいっぱい」「きれいな色のウミウシ」と、海のかわいい生き物たちに歓声を上げていました。

今年の「サマーてくてく」もケガなく無事に終わり、笑顔の溢れる楽しい時間を過ごすことができました。



高校生ボランティアと一緒に風車づくり（工作）

山国地区に見守りネットワークが発足！

第3次地域福祉活動計画の山国地区の実践目標の一つとして挙げられている「見守り体制をつくろう！」に向けて、昨年度より拡大会議などの話し合いが行われてきましたが、今回、2か所の見守りネットワークが発足しました。

○春田地区「見守りネットワーク」HARU DA

4月26日、コロナ感染予防を配慮して、屋外での「青空発表会」を行いました。藤原登美香会長のあいさつの後、活動の柱として①声掛け訪問活動②世代間交流事業③活動を推進する研修の実施が承認されました。

最初の活動として、7月11日に春田公民館と合同で七夕づくりをして世代間の交流を深めました。



○宇曾地区「宇曾元見守りネットワーク」

3月6日、地区の総会時に承認を得て発足しました。コロナ禍の中で地域のつながりが希薄化しないように、5月15日、役員さん方が山菜おこわを作って高齢者のお宅を訪問して声掛けをしました。思いがけない訪問に高齢者の方の喜ばれている顔が印象的でした。



コロナ禍の中で活動は少しずつですが、見守り体制によって、地域のつながりや災害時や「もしも」の時に助け合える関係が築けることと思います。今後とも他地区に広がっていくことが期待されます。

施設活動情報

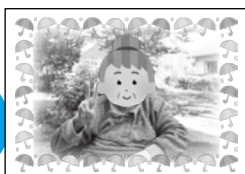
やすらぎ荘コロナウイルス感染症対策 ～ご利用者とご家族の絆～

6月1日～ やすらぎ荘、情報管理委員会が中心になり「オンライン面会」開始

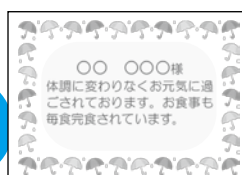


6月23日 面会禁止の期間が長くなり、ご家族に少しでも安心していただけるよう、写真と一言メッセージをつけたカードを、ご家族に郵送

表面



裏面



7月4日 施設医師の指示の下、一部条件付きで面会を再開
※3密を避け、アクリル板を使用
面会時間は10分以内で、2メートルの距離をとる。



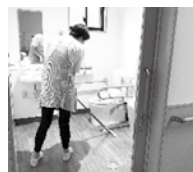
7月29日 大分県内及び近県において、再び感染拡大のため面会禁止
※先の見えない戦いが続きますが、職員一同知恵を絞ってご利用者とご家族の絆を
たやさぬよう努めてまいります。

■お問い合わせ 特別養護老人ホームやすらぎ荘
中津市耶馬溪町大字樋山路1番地1 TEL: 0979(56)2386

中津市豊寿園の感染症対策の取り組みについて

中津市豊寿園では、新型コロナウイルスの感染予防として入所者および職員の毎日の検温と食前の手洗い、手指消毒を徹底しています。またパン食の日はパンをビニール袋に入れ、果物については手掴みをしないようフォークを使用する対策をしています。併せて施設内では、湿式での除菌清掃を継続しています。

現在は入所者の外出制限や、面会についても事前申請や人数制限と時間等を設定させていただいています。新規感染者が全国的に増加していますので、園でも施設内感染を起こさない、広げないよう引き続き感染予防に努めていきます。



施設に閉じこもりがちになる入所者に向けては、気分転換や下肢筋力の維持向上のために、豊寿園の入所者及び職員のみ参加による運動会や、夕方のお散歩、豊寿園園庭の畑作業などに積極的に参加していただき、限られた環境の中でも充実した生活が送れるよう目指しています。



■お問い合わせ 養護老人ホーム中津市豊寿園
中津市大字永添2606番地20 TEL: 0979(64)8112

福祉サービス情報

コロナ禍の中で地域の支えによる介護サービス

コロナ禍において各介護施設・サービス事業所では、感染予防対策の取り組みを始め、サービス提供や慰問活動、地域との交流活動など、ご利用者が安心・安全にサービスがご利用できるよう模索をしながら事業運営に努めています。そのような中、本会が運営していますデイサービスセンターへの地域の支えが、ご利用者や介護従事者の心の支えとなっています。

【感染予防への支え】

デイサービス三光・デイサービス耶馬溪では、地域のボランティアグループやご利用者のご家族から、介護従事者への感染予防として、手作りマスクをいただきました。



【心の活力の支え】

デイサービス本耶馬溪では、上津小学校が、今年は施設内での交流に代わるものとして、1年生の児童が心を込めて大切に育てた花や野菜の苗を持って来てくれました。



【心身の癒しの支え】

デイサービス山国では、ご利用者に温泉気分を味わってほしいと、八日会の皆さんが温泉を届けてくれています。今年もこんなときだからこそと温泉を届けてくれました。



お知らせコーナー

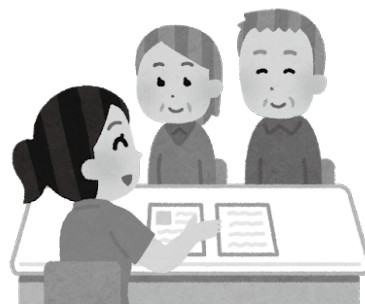
地域包括支援センター社協 「サテライト事務所」設置

耶馬溪町柿坂にある社協耶馬溪事務所の3密を防ぐ取り組みとして、地域包括支援センター社協のサテライト事務所を本耶馬溪町折元にある社協本耶馬溪事務所に設置しました。

当面の間、三光・本耶馬溪エリアを中心に介護や福祉などの相談支援を行う事務所となります。

本センターはこれまで通り、耶馬溪町柿坂にありますので、ご利用ください。

皆さまにはいろいろとご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願い致します。



■地域包括支援センター社協（中津市耶馬溪町大字柿坂138-1）

TEL 0979-27-8877

■サテライト事務所（中津市本耶馬溪町折元1247）

TEL 0979-26-8833

寄付金品について

市民皆様のあたたかい
ご芳志に感謝申し上げます

※令和二年五月十五日から
八月三十一日までの受付分を掲載しています。

香典返し

中津	武本	今渡	馬久美	田信子	自孝子	相良子	上見子	田孝子	泉和一	時秀明	加省一	藤本進	八木成	井盛汪	永岡昭	北村也	三光	中貴代	井洋義	寺満義	濱一博	橋本明	金敏子	本耶馬溪	松本優子	屋形義晴	佐智子	高弘子	高勝子	高敬利	藤雅宏	江尾
博文	マサ子	久美子	信子	孝子	孝子	良子	見子	孝子	和子	一行	秀明	省一	進一郎	成一	盛汪	昭也	光	貴代美	洋義美	満義美	一博	本明	敏子	本耶馬溪	松本優子	屋形義晴	佐智子	高弘子	高勝子	高敬利	藤雅宏	江尾
故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
道博	力彦	卓也	房雄	等	才朗	檀山ハル子	民子	和子	剛治	進子	美代子	露子	コリ子	サキ子	貞夫	榮吉	芳枝	シゲ子	正行	秀子	子	子	子	本耶馬溪	松本優子	屋形義晴	佐智子	高弘子	高勝子	高敬利	藤雅宏	江尾
植野	角木	犬丸	是則	大貞	新田	大新田	福島	大塚	永添	大悟法	一ツ松	上宮永	田尻	今津	小袋	下林	原口	下深水	諫山	田口	田口	田口	本耶馬溪	松本優子	屋形義晴	佐智子	高弘子	高勝子	高敬利	藤雅宏	江尾	
金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封

福祉用具の貸し出しについて

中津市社会福祉協議会で貸出している福祉用具は、学校・企業・さまざまな団体及び個人のご寄付や赤い羽根共同募金からの助成金にて購入したもので、皆さんの善意によるものです。日常生活でお困りの方に使っていただいています。



【貸出できる福祉用具】

- ・電動ベッド
- ・車いす

【貸出対象となる方】

- ・市内の方で、在宅生活において福祉用具を必要とされる方。

※原則として介護保険で利用可能な方は対象となりません。

【利用料】

- ・無料。ただし電動ベッドの運搬については別途費用がかかります。

在庫がない場合は貸出できないことがあります。ご了承ください。

お問い合わせは中津市社協まで。

(23-2005)

※掲載内容については寄付者ご本人の意思確認により掲載させて頂いています。

中津	立正佼成会中津教会	様	米60kg
本耶馬溪	様		
高橋一臣	様		米40kg

一般寄付品

中津	弁護士法人清源法律事務所	様	金一封
吉川睦子	様		10,000円
南部健康体操	様		7,526円
中津アイリス	様		10,000円
橋本茶舗	橋本高志	様	10,000円
山国			
円照寺	矢幅一乗	様	5,000円

一般寄付

耶馬溪	池田修司	様	大島二十万円
坂田	智治	様	金一封
原田	美由紀	様	戸原十万円
堂上	尚人	様	大野五万円
松葉	進人	様	深耶馬五万円
甲斐	博茂	様	川原口金一封
東	敏	様	平田金一封
山国	権太	様	宇野金一封
梶原	強	様	中摩金一封
柴田	孝	様	小原金一封
上野	邦夫	様	吉野金一封
田	豊	様	藤野五万円
高内	さわ子	様	小原金一封
山本	美津枝	様	吉野金一封
立石	フクミ	様	藤野五万円
竹中	米	様	藤野五万円
その他			
尾西	陽一	様	北州豊金一封
吉西	慎一郎	様	北州豊金一封
藤原	清一	様	北州豊金一封
曾我	文男	様	大分市杉原金一封

お知らせコーナー

令和2年度「みんなのふくしまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することと致しました。「みんなのふくしまつり」は中止となりますが、まつりに代わる2つのイベントを開催させていただきます！

⑤⑦⑤ たすけあい つながり しあわせ やさしさ バリアフリー ささえあい

～ 心とこころ 人とひととのつながり～ 福祉啓発 ふくし川柳募集！

題 材 : 「みんなにやさしいまち、ひと」

募集対象 : 小学生部門、中学生部門、高校生部門、一般部門

募集期間 : 令和2年10月1日（木）～令和2年11月30日（月）まで

賞 品 : 優秀部門賞



◎小学生、中学生の部：図書カード

◎高校生、一般の部：中津特産品セット又は食事券

参加賞あり

※詳細につきましては、本会ホームページ等をご確認ください。

たすけあい つながり しあわせ やさしさ バリアフリー ささえあい ⑤⑦⑤

～ コロナと共に生きる～

福祉啓発 みんなにやさしいまちひと 差別をなくす講話

【日 時】 令和2年11月20日（金）曜日 13：30～15：30

【場 所】 中津市教育福祉センター 多目的ホール

【定 員】 40名

【講 師】 DVD講話：motooひょうご事務局長 栗木 剛 氏

講 演：中津市民病院 看護師 磯崎 慎吾 氏

※参加ご希望の方は、事前申し込みが必要です。



【問い合わせ・申込先】中津市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎23-2095